



	そうふうPartⅡ 爽風	学校教育目標 創造性にあふれた 心豊かでたくましく 生きる児童の育成	
発行者：校長 下地美和子	目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子（凡事徹底）		
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小			

暑さに負けず取り組んだ校外学習！！ 1年生「崎田川であそぼう！」生活科

6月26日、1年生は生活科の時間、校外学習として、近くの崎田川へお出かけです。お母さん方も数名一緒に付き添い、いざ出発！

梅雨も明けて、太陽の日差しがじりじり照りつける暑い中、交通安全に気をつけて、歩いてたどり着いた「崎田川」は、きれいな透き通る水がキラキラ！ さて、川に入ろうということになり…。最初は、恐る恐るでしたが、入ってみると水は冷たくきれいで、とっても気持ちがいい！後は、葉っぱを浮かべたり、水をかけっこしたり、体いっぱい水遊びを楽しみました。シャボン玉も飛ばしましたよ。宮古には珍しい川～崎田川。とっても楽しい時間を過ごしました。



＊『崎田川』は、文献により、『酒田川』・『咲田川』とも表記されています。下地小の校歌では、崎田川と表記されています。

2年生下地を探検しよう！

「町探検」～何があるかな？～生活科

6月21・24日、2年生は「町探検」で下地地区を回りました。エコパークや下地駐在所など、いろいろな所を探検し、下地のことを知ることが出来ました。ご協力頂いた保護者の皆様、ありがとうございました。



～崎田川ひとくちメモ～

河口近くにかかる池田砦（いしだばし）は琉球王朝時代、平良から上地、与那覇へ通す幹線道路に川満大殿（かわみつうぶとうぬ）が下地砦道（しもじこうどう）の建設とともにかけられた砦であると伝えられています。

加那浜（かなはま）と呼ばれるこの一帯はひどい湿地帯で、潮が満ちると着物の裾をからげ歩いたと伝えられており、崎田川に係っている池田砦（はし）は当時の人々の暮らしを楽しにした事でしょう。その後『宮古島在番記』に、1817年池田砦が大破し下地砦道とともに大修理したことが記されており、200年たった今日でも琉球石灰岩をアーチ型に積み上げて造られたそのままの形で残っています。